



# 青年の家だより

第8号 令和2年2月29日発行 研修班

## 子ども達の'元気な声'が響き'笑顔が光る'2月の青年の家

今年は記録的な暖冬が続き、今までに経験したことがないほど雪の少ない冬となりました。2月の青年の家では、室内でも楽しく活動しようと主催事業『友情のつどい〜冬〜』が行われ、たくさん子ども達が元気に参加してくれました。

### 2/8~9 友情の集い〜冬〜 わくわく木工&餅つき体験!

今回は『木工(もっこう)体験』と『餅(もち)つき体験』をメインに子ども達が活動しました。木工体験で製作したのは、世界でただ一つの『本箱づくり』。講師の方々の説明を聞いた後、班ごとに分かれていざ本箱づくり開始! のこぎりやカナツチを初めて使う子ども達も多く「むずかしい〜」「真っすぐ切れない!」といった声が聞こえて苦戦している様子でした。それでも、優しい講師の方々からコツを教わることで夢中で製作に取り組むようになり、気が付けば子ども達全員が本箱を見事に完成させていました。最後は講師のみなさんにお礼をし、記念撮影。みんな自分の本箱を持って、満面の笑みをカメラに向けていました。



(木工体験のようす)



(みんなで記念撮影)



(餅つき体験のようす)

『餅つき体験』では、多くの子ども達が臼(うす)と杵(きね)を使うのは初めての様子。最初は職員がお手本を見せながらお餅をついて、次はいよいよ子ども達へバトンタッチ。『よいしょー!』『もういっちょ!』と周りの掛け声に合わせて、一人一人順番に餅つき体験をしました。つきたてのお餅は『お雑煮』や『きなこ』に味付けして、みんな美味しそうにほお張っていました。

### 青年の家 活動プログラムの紹介です!

ぞう しょ いん  
蔵 書 印

◆蔵書印◆とは、書類・書物など、自分のものであることを示すための印鑑。高麗石に自分で考えたデザインを写し、篆刻刀で彫ります。現在、青年の家では大(3センチ角)・小(2センチ角)の2種類から選んで蔵書印を作ることができます。

